

# リウマチニュース

平成18年6月号

## 【ビデオ、ご覧になりましたか。】

4月より、リウマチ体操のあたらしいビデオを流しています。診察を待つ間に、一緒に体操していただけたら幸いです。

もし、画面が消えていましたら、お知らせ下さい。

## 【検査のこと】

外来では、主に血液検査、レントゲン、骨密度測定、胃カメラ、腹部エコーなどを行っています。

血液検査については、前々回の号外で内容をお知らせしましたので、今回は、その他の検査についてお知らせしたいと思います。

### レントゲン：

骨や関節の状態を知るために行います。

よく、『こんなにたくさんレントゲンをとって大丈夫なのか』と質問を受けますが、リウマチは、あらゆる関節に及ぶ病気なので、一度に撮影する場所が必然的に多くなります。

しかし、治療上不可欠ですし、必要最低限の量（レントゲン自体は、体への蓄積は無いそうです）しか使いませんので、それほど神経質になる必要はありませんが、聞きたいこと、心配なことのある方はどうぞ遠慮なくお申し出下さい。



### 骨密度測定：

骨の中の密度を調べ、骨粗鬆症の診断に用います。これも、レントゲンを使いますが、ごく微量ですので心配はいりません。

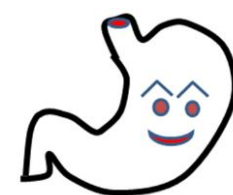
## 胃カメラ：

リウマチの方は、痛み止めを使うことから、自覚症状がなくても胃炎もしくは胃潰瘍になっていることがあります。これを調べるために行うのが、この検査です。

皆さん嫌がられる方も多いと思いますが、リウマチの合併症であるアミロイドを調べることも兼ねていますので、医師より勧められましたら検査を受けるようにしましょう。

### [ミニ情報]

新センターへ移転後は、経鼻内視鏡といって先端外径 5.0 mmの細いカメラを使いますので、これまでよりは楽に検査を受けていただけたと思います。



## 腹部エコー：

主に、肝臓や腎臓など内臓への合併症がないか調べています。

リウマチの方は、胆石が多いといわれているので、胆のうも観察します。

この他にも、いくつか検査がありますが、いずれにしてもその必要性を知っておくことは大切ですので、何か不明な点がありましたら、ぜひお知らせください。



## ご意見ポストについてお知らせ

皆さんの貴重なご意見をいただき、感謝しております。

これまで、内容については特に問いませんでした。今回は、『診察のときに先生に聞けなかったこと』をテーマにご意見を募集します。

その際、お名前をご記入いただければ、相応の対応をさせていただくことも可能です。

テーマ以外でも、最近の楽しみや生活の中で工夫していることなど、皆さんが日頃感じていることも教えていただけたら嬉しいです。